



どんとこい・みなみの余暇活動支援事業 '16 in Summer!

～どんと Summer Project～夏だ！プールだ！BBQだ！



待ちに待った夏休み♪長いようであっという間の夏休み...クーラーの効いた部屋でゴロゴロしているなんてもったいないですね！夏の思い出にどんとこい・みなみで一緒に楽しみませんか(^ ^)！？

どんとこい・みなみでは、学齢の方を対象にプール・BBQ 合計 11 回の余暇活動を実施いたします。プールは自由に泳ぎ...楽しんだあとはみんなでランチを食べるプランです(*^_^*)/ BBQは炭火で本格的に焼いちゃいます！食後はソレイユの丘を散策♪かわいい動物たちに会いに行きましょう！さあ！厳しい暑さを吹き飛ばしましょう！ たくさんのご応募、お待ちしております！

プログラム：『プールで泳ごう！』

- *対象：障がいのある、小・中・高校生の方
- *場所：中村公園プール(雨天時：清水ヶ丘プール)
- *費用：おひとり500円
(昼食代は参加費に含まれております。)

*日程：①～⑧

- ①7月22日(金)
- ②7月26日(火)
- ③7月29日(金)
- ④8月 9日(火)
- ⑤8月10日(水)
- ⑥8月18日(木)
- ⑦8月23日(火)
- ⑧8月25日(木)



全8回
時間：10:00～14:00

プログラム：『BBQをしよう！』

- *対象：知的に障がいのある、小・中・高校生の方
- *場所：ソレイユの丘(小雨決行 荒天中止)
- *費用：おひとり2000円(別途お土産代)
(食事代は参加費に含まれております。)

*日程：⑨～⑪

- ⑨7月17日(日)
- ⑩8月28日(日)
- ⑪9月 3日(土)



全3回
時間：9:00～16:00



- 注1)対象はどんとこい・みなみに登録のある方とさせていただきます。
- 注2)定員は、一企画につき4名程度です。
- 注3)希望日が重なることも多い為、全 11 回の日程の中から必ず第 3 希望までお書きください。お申し込みは、下記「参加申込書」をファックス又は郵送にて送付ください。
- お申し込み期限：2016年6月24日(金) 必着**
- 抽選の結果：2016年7月4日(月)までに「当選した方のみ」のご連絡とさせていただきます。**

＜余暇支援活動事業 参加申込書＞ (FAX 045-264-2966)

参加者氏名		所属(学校名等)	
住所	〒		
電話番号			
希望日①～⑪	第1希望()	第2希望()	第3希望()
備考			

ご不明な点は「どんとこい余暇担当スタッフ(吉田・高塚)までお問い合わせ下さい。



発行：どんとこい・みなみ
〒232-0033 横浜市南区中村町 4-270-3
TEL045-264-2866 FAX045-264-2966
URL <http://www.y-kyousei.or.jp/dontokoi/>

新年度のご挨拶

12 回目の新年度です。今年は基幹相談支援センター元年であり、後見的支援制度の全区展開が完了する節目の年になります。これまで横浜市が国にさきがけて進めてきた相談支援(柔軟な寄り添う支援)を後退させる事なく、きめ細くなる個別支援の一方で複雑化していく体系を分かりやすく示す事がまず必要ですし、それでも生じてしまうであろう“すき間”を埋めていく「支援」は、やはりどこかが担わなければいけません。

ただ、「支援、支援…」とサービスをあてはめる事だけに終始し、手取り足取りサービスをあてがうような姿勢だけでは相談支援とは言えないのでしょ。う。「支援」という言葉にかぶれてしまうと見失われがちなのが、まず「ご本人主体」という事であり、ご本人が力を付けて行く過程に長く「お付き合い」させて頂くという側面も忘れないようにしたいと思います。

そして、地域へ。「グループホームの数はまだ足りず、既存のホームでは高齢化、重度化の問題を抱えている」「放課後等デイサービスは増えたけれど一時預かりと少しも変わらない」そして、「重心だけはいつも置いて行かれる！」...これらは地域から聞こえてくる声です。「あったらいいな」の声を耳を傾け、地域に眠っているインフォーマルな資源をも掘り起し、『地域力』をキーワードにして住民のみなさまともいっしょになって地域で課題を乗り越えて行く時代です。

「顔が見える関係」をつくろとしてきたこれまでから、「顔が見えてきた関係」をどう活かしていくかの段階に入ってきたように思います。そんな時代に、どんとこい・みなみは南区において、地域福祉のキーステーションになりたいと思っています！今年度もまた、みなさまのご指導ご鞭撻お願い申し上げます。

平成28年5月18日
地域活動ホーム どんとこい・みなみ
所長 中根 幹夫

28年度どんとこい・みなみ マニフェスト



1. 平成27年度の活動を『事業概要』としてまとめ、現状を分析、評価し、今後すべき事を具体的に整理します。
2. 相談支援では基幹相談支援センターとして、南区・精神生活支援センターと協働して地域を育て、各相談系事業所がチームとして機能する力を高め、個の支援を充実させます。自立支援協議会は大局的な視点も加えて、顔が見える関係を本当の協働へと進化させます。
3. 日中活動では個別支援計画の充実はもちろん、喫茶店、パン工房を前衛にして、地域貢献を合言葉により活動の場を拡げていきます。同時に工賃支給を年度内に開始し、ご利用者の一層の働きがいにつなげられるよう努めます。
4. 生活支援と相談を一体的に動かし個別の状況を強固にします。医療的ケアの必要な重症心身障がいの方には、喀痰吸引研修に職員を派遣し看護師だけに依存しない体制整備を進めます。
5. みなみっこルームは障がいの有無に関わらず利用でき、同時に相談窓口としても機能させ、『おしゃべりたいむ』等企画を通して親子ぐるみで知り合う機会を提供します。

6. 第11回レインボーフェスタ等地域交流事業において地域との協働を深め、地域のみなさまが気軽に足を運び、「あってよかった」と感じて頂ける取り組みを実施します。
7. 南区の伝統である『みなみサマーフレンド』や南区障がい児者団体連絡会が運営する『にこにこみなみ』への参画等を通じて当事者とご家族の声を大事にし、「あったらいいな」をキーワードに事業所の枠を超えた時代に相応しいより広く、より強い地域活性化を目指します。
8. 放課後等デイサービスでは個別支援計画に力を注ぎ、子供たちの成長、発達を支援します。生活支援事業とは職員同士もお互いに高め合えるよう、より関係を密にしていきます。
9. グループホーム4館と地域活動支援センター作業所型2館をバックアップします。さらに、ガッツビーと西とも協力し、南西方面で2館のグループホーム新設を準備します。
10. これらの方向性を組織的に進めていくために適切な予算配分を行い、日々の業務を効率化させ、職員を育成し、組織としての力を高めます。

以上

